

# 備瀬のフクギ並木

本部町備瀬区 沖縄県本部町

備瀬のフクギ並木は、今から250年以上前（琉球王国時代）に屋敷の防風林として整備されたのが起源とされ、戦争によるフクギの焼失等を間逃れ今や沖縄県内においても伝統的風景として貴重な景観資源となっています。

備瀬区住民の一人一人が、先祖代々受け継がれてきた、地域の財産であるフクギ並木を日常的に維持・管理し守り育て続けています。

防風林という防災機能を保持しつつ、この重要な取組活動によって伝統的景観が保全・創出され、最近では沖縄の美しい風景を求めこの地を訪れる来訪者が増加しています。又、来訪する方々へのおもてなしの心から、住民による手づくりの案内地図及び順路表示も行っています。

沖縄の観光地として有名な「海洋博公園（沖縄美ら海水族館）」に隣接し、かつ日本一早咲き

で有名な「本部八重岳の桜」、世界遺産「今帰仁城跡」等が近辺に点在しており、備瀬のフクギ並木を一体とした観光ルートとして定着してきました。



備瀬区民による日常的な清掃活動



「水牛車」でフクギ並木を周遊する来訪者



備瀬フクギ並木通り（フクギのトンネル）



備瀬区民が製作した「備瀬集落案内マップ」



レンタサイクルで「フクギのトンネル」を楽しむ来訪者

- ◆所在地  
沖縄県国頭郡本部町字備瀬
- ◆活動内容  
地域住民による日常的なフクギ並木の維持管理、伝統的風景の保全
- ◆活動主体名  
本部町備瀬区
- ◆連絡先  
本部町備瀬区  
0980-48-2371



手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集